

# ～住学協同への実験～

## 筑豊ゼミ研究会報 7月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 45 号 2017 年 7 月 10 日

### 7 月例会は 7 月 19 日(水)午後 7 時～9 時

受付(市民遺産研究会)は視聴覚教室(4号館1階)で行います。インフォメーション(連絡事項)等を、最初に行いますので、受付後午後7時迄視聴覚教室に待機してください。

#### ○市民遺産研究会(4401 教室):

- ・秋の遠賀川探索計画
- ・遠賀川を知るためには、自然だけではなく、沿線の有形無形の文化を調べる必要がある。

#### ○古代のロマンに酔う研究会

7月20日(木)午後3時30分～ 穂波公民館

遠賀川上流古代祭 第11回 実行委員会

1. 経過報告
2. 協議内容
- ① 会場、各ブースの割り当て
- ② パンフレット作成とその内容、広告依頼の件
- ③ 今後のスケジュール
3. その他
- ① 次回予定 8月3日(木) 15時⑩分 穂波公民館

#### ○飯塚(中心市街地)このままで委員会

7月25日(火)午後7時15分～ 市民交流プラザ(あいタウン2F)

1. 近畿大学商店街フィールドワーク報告会について
2. その他フリートーク

#### ○住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

7月26日(水)午後7時～9時 近畿大学産業理工学部4号館(図書館棟)1階視聴覚教室  
守っていきこう、こうなればいいな「飯塚の景観」。いろいろな切り口からみんなで語り合ひましょう。

#### ○つかこうへいと筑豊研究会

8月例会は休会 次回は10月第3日曜となります。

#### ○情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

#### ○学生ビジネス研究会

コーヒープロジェクトは、オープンキャンパスに販売することを目的としているので、そのための準備と早急な商品完成を目指します。

近大ファームは、植えた苗や種の成長を見守り、水やりや雑草抜きを行います。

# 筑豊ゼミ 30 年記念フォーラム・祝賀会

筑豊ゼミが生まれた30年前、筑豊は栄光の石炭時代が終わり、石炭六法の補助金行政の時代にどっぷりと浸かり、いくら金を注いでもオアシスのできない「筑豊砂漠」と呼ばれていました。

しかし、地底で命をかけて働いた石炭時代に培われた「隣人への深い思いやり」という地下水脈が、筑豊砂漠に 150 を超えるオアシス(地域活動団体)を創り出していました。その交流と連帯の活動の中から、地域の頭脳としての大学の役割の重要性と、私学の可能性が問い直され、地域と大学が連携する「住学協同の実験」、筑豊ゼミの誕生！です。

あれから30年、石炭六法の全てが失効してから16年、「筑豊砂漠」を知らない人が増え、「筑豊ゼミって何？」の声も聞こえてきます。筑豊ゼミは今、大きな曲がり角に立たされています\*1)。

「地域と大学－住学協同の実験」30年を祝うとともに、

これからの筑豊ゼミの役割を展望するフォーラムを企画しました。

## 筑ゼミ30年記念フォーラム・祝賀会

日時 2017年7月29日(土)午後2時～午後8時

場所 バドゥール・コトブキ(飯塚市片島1丁目7-62)

フォーラム(午後2時～午後5時)

基調講演 演題「世界に羽ばたく都市を目指して」

講師 正田英樹(株式会社ハウインターナショナル代表取締役社長)

討論 演題「筑ゼミ 明日の筑豊を考える」

講師 正田英樹

塩川光一郎(東京大学名誉教授)

長谷川直樹(近畿大学産業理工学部准教授)

コーディネーター

西村隆幸(西日本新聞社筑豊総局長)

祝賀会(午後5時30分～8時)

\*1)福岡県も「筑豊という括り」ではなく、「嘉飯都市圏」、「直方・鞍手広域」、「田川広域」の3つに分けて地域おこしを支援しています。(「筑豊は一つ」から「筑豊は一つ、一つ」への転換?)

# 筑豊ゼミ・研究会報告

## 市民遺産研究会

会長 白神 精一

**遠賀川河川敷探索:**飯塚市嘉穂劇場前河川敷から中の島を経て、伊藤伝衛門邸まで、昨年11月の「遠賀川源流点探訪」に続き、今回私達は、6月6日、10時の開門と同時に嘉穂劇場近くの河川敷に集合しました。当日は程よい曇天にも恵まれ、伊藤伝右衛門邸近くの河川敷まで約3キロを、上流から下流までたっぷり2時間ほど散策しました。

古くは年貢米、江戸から明治後期には石炭輸送の水路、流域の地には豊かな「稲作文化」をもたらした悠久の流れは、穏やかな瀬音で私達を迎えてくれました。

季節柄、草花に乏しい感はありましたが、水面に羽を休める鴨や川鶺、元気に泳ぐ鯉の群れ、散歩や自転車を楽しむ人達とのすれ違い、終点の伝右衛門邸近くの民家では満開のあじさいの花とも出逢いました。

芳雄橋、新飯塚橋、飯塚大橋の順に橋をくぐり、とくに中島から見上げる新飯塚橋のアーチ状の橋脚の迫力に目を見張り、その少し下流では嘉麻市を經由した嘉麻川と、旧筑穂町やお浪町を流れて来た穂波川との合流地点も確認することができました。

また、コースの途中には柳原白蓮の歌碑が3基あり、726年筑前守として大宰府に着任していた有名な万葉歌人、山上憶良の「銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かめやも」の歌碑もあり、心を和ませてくれました。

昼食後は集合地に戻り午後1時過ぎ現地解散。少して、私達6人の訪問を見届けるかの如くして雨が降り出し、夜のニュースでは北部九州の梅雨入りを報じていました。

次なる目標、遠賀川探訪第3弾は、少し下って小竹、直方方面を検討中。

**6月定例会:**遠賀川探索のについて、河川敷の植物や野鳥などの自然に限らず、祭りや行事についても、考えていくこととして、7月の遠賀川探索の1つとして、飯塚市の山笠、特に、15日のクライマックス「追い山」を見ることとした。

## 古代のロマンに酔う研究会

～遠賀川上流古代祭～ヒミコを捜そう～

会長 藤江 文雄

遠賀川上流古代祭 第10回 実行委員会

6月15日 午後3時30分～ 穂波公民館

1, 経過報告

- ① モニュメント除幕式
- ② 各方面との連携

- ③ 会場情報
- 2, 会場割り(案)
  - 3, プログラム(案)
  - 4, 今後の取り組み
    - ① I am Himiko について。
      - 会場…穂波公民館 ・それ以外
      - 公募の仕方…市報(町報) フリーペーパー 学校等団体・組織に
      - 審査の方途
    - ②チラシ・ポスターの作成 ※広報の仕方(SSNの活用等)
  - 5, 次回定例会…7月20日(木)穂波公民館
  - 6, その他
    - ① 本日以降個別に連絡・相談を行います。

遠賀川上流古代祭 ステージの部 プログラム (案)

- 1, 太鼓の演奏と剣舞 くすの樹会(あじさい保育園、なまずた保育園児) 20分  
10:30~10:50
- 2, 太鼓の演奏 高田小学校 20分  
10:50~11:10
- 3, 獅子舞 立岩地区子供会 20分  
11:10~11:30
- 4, 朗 読 11人会 15分  
11:30~11:45
- 5, ヒミコ登場 (I am Himiko) 30分  
12:00~12:30
- 6, 講 演 ① 原田利一郎 氏(千鳥屋本舗 会長) 45分  
12:30~13:15
- 7, 御 神 楽 嘉穂東高校 20分  
13:15~13:30
- 8, 講 演 ② 高島忠平 氏(歴史学者) 50分  
嶋田光一 氏 (飯塚歴史資料館長)  
13:30~14:20
- 9, 大型書道 游藝会 20分  
14:20~14:40
- 10, 演奏(ヒミコの歌 他) Red Coats 30分  
14:40~15:00  
※ I am Himiko 発表

## 飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

2017年6月26日(月) 19時15分 市民交流プラザ

出席者12名(初参加1名)

### 1. 近畿大学学生による商店街フィールドワーク報告会

・7月 3日(月)14:30～15:30 本町アフレール前

・7月24日(月)14:30～16:00 市役所2F多目的スペース

・近畿大学大学院建築デザイン学科の小田原さんは、商店街の空き店舗活用を研究のテーマにしたいとのこと。本町ほっとひろばで、机1台のスペースを借りて活動することに。住まいは日高先生が以前借りていた商店街付近のアパートが空いているので、今でも借りられるのか打診してみる。バス・トイレ・キッチン付き。

・同じ大学院生の水間さんは、店主のアンケート調査をしたいとのこと。ほっとひろばのチャレンジボックス(レンタルスペース)に非常に興味があるようだ。しかし、あまり売れていないと聞いて驚いていた。店内に入りやすいように提案をして頂きたい。

### 2. その他フリートーク

・飯塚市役所の若手職員は市外出身者が多いので、一人暮らしをしている。まちなかで単身者向けのマンションが少ない。需要はあるようだ。

・学生と若者に人気で、互いに融合するような場所というと「スターバックス」になる。従来の喫茶店は奥の席から埋まっていくが、スタバは窓際の席から座っていく。外から見られるのを意識しているのかもしれない。休憩スペースと自分が演出者の一人という感覚か。

次回の委員会は、7月25日(火)19時15分 市民交流プラザ(あいタウン2F)

住み続けたいまち・住んでみたいまち～

## 勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

6月21日(水)19時00分 近畿大学産業理工学部 4号館1階視聴覚室(図書館棟)

出席者:8名(小池准教授、小池ゼミ学生2名、建築士会5名)

※今回は建築・デザイン学科 小池ゼミの大学院1年生1名、小池ゼミ希望の3年生1名が参加。

**建築士会が今までどういう取り組みをしてきたのか?**

まちの模型作成、過疎化対策案、中心市街地活性化案、展示会、まちあるき等を行ってきた

が次に繋がっていない状況。商店街の空き家調査も行ったが空き家かどうかを調べたのみだった。  
⇒たとえば空き家調査であれば、物理的な空間を調査し、空き家のポテンシャルをはかることができる判断基準をつくる。パラメーター調査を行い、ランク付けをして物件ごとにどうゆう用途に向いているかなどの基礎資料をつくるのであれば、本当の意味での空き家バンク資料となるのでは。現状は築何年かという指標しかない。間取り、立地条件、利便性などの情報もあった方が良いのでは。

### これから取り組んでいきたいこと

- 1) 学生をはじめ、いろいろな人たちが参加できる仕組みづくり
- 2) みんながイメージを共有できるような成果物(模型、パースなど)の検討
- 3) 今後、まちづくり活動を展開していくのに必要な調査や成果物を継続的に残していくこと。

### 1. みんなで参加できる、考えるきっかけとなる環境づくり

▶例えば、フォトコンテストをいかに“いいね”をとれるかを競う「まちなかでインスタ映えする場所を探そう」⇒広範囲の方(専門的なものの見方をしていない視点が重要!)が参加してくれそう。  
▶SNSであれば積極的に参加してもらえそう。また、まちのことに興味を持ってもらう動機付けや隠れた景観が見つかるかも。⇒ビジュアルでの資料となるので景観を考えるのに繋がっていく。

### 2. 飯塚の街なかに学生が参加してつかっていくような仕組みを造りたい。

▶作品などを発表できる場所を創りたい⇒学生が街なかに入っていく動機づけになるのでは。  
たとえば商店街の入口のファサードデザインのコンペ(一般の方にも投票してもらう)などを行う。⇒自分たちが考えたことが街なかに残っていく喜びを実感できるような取組みをしたい。  
▶既存建物のリノベーションなどは、学生が取り組みたいことでは。魅力的な提案が出来れば現実に繋がっていく可能性があるのでは。  
▶まずは学生を商店街に歩かせる、係わらせるようなイメージで取り組んでいくのが良いと思われる。  
▶一般の方、学生、建築士の3者が一緒になって取り組めるようなものが理想。  
▶福岡や天神ではなく近場の商店街へ行くストーリー、ビジョンがほしい。⇒学生に対するアンケートによると日常空間で居心地の良い空間を創る必要があると思われる。商店街を日常空間として活用できるきっかけづくりができないか。店舗前のファサード空間を生かして学生と一緒に仕掛けていくのはどうか。

### 3. 今の飯塚のまちを利用してみよう。

▶学生は、飯塚の歴史的な建築物(お寺や古民家など)も知らない。市もいろいろ取り組んでいるが利用したことがない施設が多いのでは。学生の行動範囲は限られている。  
▶みんなですべて使って体験してみることをしてみたい。飯塚のポテンシャルを感じる「もったいない飯塚」。  
▶市役所の方に取組みや施設について話をしてもらいたい。

### 4. テーマについて

▶「景観」というテーマは抽象的すぎて伝わりにくい。わかりやすいテーマで考えていこうにしたい。

たとえば、「飯塚の石炭イメージを払拭するためにまち(建物)を真っ白にしよう！」など、まちなみそのものを対象としたアイデアを提案してもらうなど。どういう意味って疑問を持たれるぐらいの提案のほうが興味を持ってもらえるのでは。

▶まずはできることを実現し、そのあとでまちの様子がどうかわるのかを見てみるのも大切。そこで得た知見をフィードバックする。

▶アイデアを出すためには、街歩きだけではなく他の事例などの勉強ことも必要になってくる。

▶社会への貢献を感じられることで、やりがいも生まれてくる。

▶建築は、まちなみをつくっている。自分たちの子供や孫にどういったまちを残していきたいのかを考えていきっかけになる。最終的には景観に対する政策提言を行いたい。

## 5. その他

▶飯塚の水や空気がきれい、自然環境がすごくいい。

⇒グリーンツーリズム的な視点は、考えてみても良いかも。建築士会では内野でそばの実づくりなどの取り組みを行った実績がある。

▶「地域の資源を掘り起こす」地元から体験ツアーを提案するなど。インバウンドが求めることも物よりこと(体験)にかわってきている。

▶飯塚の商店街は分岐しているのがめずらしい。道が狭く、駐車場も有料で車で近寄りにくい。

▶緑道公園沿いを昼のまちにできないか。それによって商店街を含めてウォーキングコースなどと絡めて回遊性を産み出すような仕掛けができるのでは。

## 今後の進め方

まちあるきで空き家などの現状を把握することと並行して、インスタという媒体で、まっさらな視点からのまちがどういう風に見えていくのか、それらのデータと知識をいかに共有していくか。これらを進めていけば何かが見えてくるのではないだろうか。

後期の小池ゼミカリキュラムに組みこんでいただけるよう進めていく。

## つかこうへいと筑豊研究会

会長 池田 静子

### 「つかこうへいと筑豊研究会」6月定例会報告

去年12月筑ゼミに「つかこうへいと筑豊研究会」を立ち上げ、2月、4月、6月と3回の定例会を開催。定例会は基本的には偶数月の第3日曜日ですが、6月は会場の都合で、第4日曜日の25日に、桂川町の王塚古墳館(国の特別史跡)に変更しておこないました。

当日は朝から小雨の降る一日でしたが、西日本新聞のお知らせ欄を見て北九州から駆け付けられた男性の方をはじめ、9名の参加がありました。

この日は「つかこうへいの作品について」をテーマに語り合いました。

つかこうへいが小説『死の棘』の作者、島尾敏雄との対談で「影の影響を受けた」と語っていますが、確かに直木賞受賞作の小説『蒲田行進曲』をはじめ、劇団座長の愛を描いた『寝盗られ

宗介』など、男女の人間模様の愛が激しくもいとおしく描かれており、『死の棘』に描かれた男女のすざましい愛にも通じるものを感じられるといった意見もでて、つかこうへいの小説のおもしろさを再確認できた例会でした。

次の例会は10月15日(日)13時30分～ 場所は善照寺(嘉麻市上西郷590番地)の予定です。

## 「すかぶら忌」のご案内

日時:7月9日(日) 13時30分～

場所:善照寺(嘉麻市上西郷590番地)

13時30分～ 法要(お経をあげて頂きます。)法要が終わりましたら、交流会を行います。

7月10日は、つかこうへい氏の命日です。昨年7回忌を行いました。今年も「つかこうへいと筑豊研究会」として、7月9日に「すかぶら忌」を執り行います。

当日は、生前つかこうへい氏と親交のあった方々にお集まりいただき、つか氏との思い出を語って頂き、つかこうへい氏を偲びたいと思います。

また、「すかぶら」とは、筑豊弁独特の方言で、「怠け者」の意ですが、つか氏はいろんなところで、この「すかぶら」についておもしろおかしく暖かい目で語っています。そうしたことから、つか氏の命日を「すかぶら忌」と会で命名しました。

また、つかこうへい氏の命日にあたり、6月初旬に、筑豊地域の各図書館を巡り、筑豊の生んだ偉大な作家「つかこうへい」の展示コーナーの設置をお願い致しましたところ、出身地の嘉麻市内の各図書館をはじめ、飯塚市立図書館、桂川町立図書館、また、田川市立図書館など、大変快く応じて下さり、6月中旬から7月中旬まで、どの図書館もコーナーを開設して頂いております。お近くの図書館に立ち寄られて、つかこうへいの本に親しんでいただけると幸いです。

## 情報発信/データデザイン研究会

会長 栗野 知良

より良いサイトを作れるように、Webデザインの勉強に取り組み、今まで通り、月ごとのpdfファイルなどのアップロードをしました。サイトの開発環境向上のためのソフトなどを購入する予定です。

## 学生ビジネス研究会

会長 安藤 旭信

コーヒープロジェクト:

コーヒーパックのパッケージの話し合いを建築デザイン科の人と行い、アンケートをとり、一部集計を行いました。

近大ファーム:

草を刈って新たな畝を作り、トマトなどの野菜を植えました。



# 情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

## 夏だビールだ！ビアケード

7月14日(金) 18:00～22:00 場所：田川市伊田商店街 本町通

夕方の人通りが少なくなる頃に人が集まって頂けるようにと飲食店4店舗でビアガーデンを計画してみました。ワンコイン(500円)メニューを準備してお待ちしています。ミニステージもあります。

<http://tagawa-net.jp/s/wp-content/uploads/sites/2/2017/06/4d995d385c4e422743fdca81fc5335a-434x600.jpg>

## 飯塚山笠 追い山

飯塚山笠 追い山スケジュール 7月15日(土)

パレードスタート 16:45～

飯塚商工会議所～千鳥屋前～コスモスコモン音楽隊とバトン部のパレードで幕を開ける。

出陣式・檄文披露 17:25～コスモスコモン：初めて五流約3000人が集結し、檄文披露を行う。

一番山スタート 18:50～

曩祖八幡宮(のうそはちまんぐう)前：18:50より8分間隔で次々にスタートしていきます。

表彰式 20:00～ 場所：コスモスコモン 再び五流が集結し、結果発表、表彰式が行われる。

## 飯塚商店街 7月のイベント情報

### ●土曜夜市

日時 7月22日、29日、8月6日の計3回 18時～21時

開催場所 本町、東町商店街

夏の商店街にお出かけして、楽しい思い出を作りませんか？

主な内容：3日間共通

本町：出張酒蔵、情熱★筑穂牛食堂、キッチンカー、チヂミ、かき氷、駄菓子屋、スマートボール、輪投げ他

東町：クラッシュゲーム、ビンゴボールゲーム、サイコロゲーム、バスケットボールゲーム、焼鳥、かき氷、ラムネ他

7月22日

本町:子ども夜市、子ども太鼓「楽鼓」「龍王」

東町:ちびっこ動物園、夜空の星の下でおはなし会

7月30日

本町:鼓楽塾ライブ

東町:ジャンケン大将

8月6日

本町:バンド演奏

東町:アーケード横断クイズ

## ●第76回 いいづか商店街ツアー参加者募集

7月25日(火)13時～15時 場所 飯塚商店街界限

参加費:無料

募集人数:10名(申込み多数の場合は抽選)

「お店は知っているけど入ったことがない」「知らない店には一人じゃ入りにくい」など、行ってみたい店はあるけど、きっかけがなくてそのままになっていませんか? 商店街ツアーに参加すればみんなで行くので、気兼ねなくお店を見て回れます。今回も街なか案内人のガイドで、5店舗をご案内します。

お気軽にご参加下さい。

お申込み・お問い合わせ 飯塚商工会議所TEL 0948-22-1007

## へいちく浴衣列車 ～奇跡の1枚撮れるかも?～

7月17日(月)12:30～17:30 場所:田川伊田駅集合→油須原駅

→崎山駅→崎山神社→林龍平酒造見学→金田駅→田川伊田駅解散  
平成筑豊鉄道「へいちく浪漫号」を貸切り、浴衣で遊ぶ一日を。

“絵になる”場所でフォトグラファーがあなたの浴衣姿を撮影します。

<http://tagawa-net.jp/s/wp-content/uploads/sites/2/2017/05/5c62f9705affe7bb0f8ef5bb2af5d4b22-422x600.jpg>

発行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第30期筑豊ゼミ

責任者: 第30期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者: 第30期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所: 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)